

令和2年度 白老町立白翔中学校部活動の基本方針

1 部活動の基本的な考え

- (1) 部活動は、学校教育の一環として実施する教育活動であり、生徒にとって豊かな学校生活を経験する有意義な活動であるとともに、体力の向上や健康の増進、社会性や豊かな情操を育むためにも極めて効果的な活動であることから、学校の教育目標に基づき、計画的に実施する。
- (2) 全職員の共通理解の下、生徒のバランスのとれた生活と成長に配慮するとともに、顧問の指導に係る業務の適正化が図られるよう、学校としての組織力を高めながら学校全体の教育活動として、適切な部活動運営を図っていく。

2 部の設置条件

- (1) 顧問が存在すること
 - (2) 原則として部員が6名以上いること
 - ① 運動部については試合出場可能な人数を満たしていること。
 - ② 文化部については主な活動に必要な人数を満たしていること。
 - ③ 入部期間終了時に5名以下の部活動については、他校と合同チームを組むか、3年生が引退後、部の存続について職員会議で検討して決定する。
 - (3) 活動場所が存在すること
- ※但し、生徒の希望があり、上記の(2)だけが満たされていない場合で、以下の①～③が満たされている場合は、職員会議で検討して決定する。
- ① チームスポーツであること
 - ② 町内に少年団があること
 - ③ 白老中学校に部が設置されていること

3 部の活動方針

- (1) 合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進のための取組
 - ① 体罰や暴言等は禁止する。
 - ② 科学的見地等から顧問の理解と正しい知識を習得する。
 - ③ P D C A サイクルの実施と工夫改善をする。
※P(計画)・D(実施)・C(評価)・A(改善)
 - ④ 部活動顧問の役割は以下のとおりとする。
【管理面】
○活動前後における生徒の健康観察を行う。

- 担任、養護教諭との情報共有と怪我等の場合の保護者への連絡をする。
- 管理職に報告・連絡・相談をする。
- 活動用具や練習場所の安全点検を行う。

【指導面】

- 活動目標、指導方針、出場試合、練習内容や方法、部費の収支について管理職に報告するとともに、生徒、保護者に知らせる。
- 部長・副部長を中心とした生徒、保護者とのコミュニケーションを図る。

(2) 運動部活動の休業日の設定等

① 活動時間

- 1日の正味の活動時間は、平日では2時間程度、学校の休業日は3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。
- 練習試合やリハーサル等の場合、通常の練習時間を超えることもあり得るが、過度の負担にならないような回数や日程で実施する。

② 休養日

- 学期中は、平日に週1日（年間52日以上）設定する。
- 週末又は祝日に週1日（年間52日以上）設定する。
- 学校閉庁日（年間9日）に設定する。
- 定期テスト及び学力テスト前に設定する。
- 行事の前後等、状況に応じ設定する。

③ 活動期間と最大活動時間（長期休業日を除く）

- 4月～ 9月……18時00分まで
- 10月～ 3月……17時30分まで

④ 参加する大会数の上限の目安

昨年度参加した大会等の数を超える出場はしない。但し、上位大会に勝ち進んで出場する大会は含めない。

(3) 月ごとの活動計画について

前月末を目安として、次月の活動計画を配付するように努める。

4 相談・要望窓口

保護者や地域の方々から相談や要望があった時は、教頭及び生徒指導部長が窓口となる。